

北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	膠原病併存膵癌に対する全身化学療法についての後ろ向き観察研究 (C21-254)
当院の研究責任者 (所属・職位)	消化器内科 助教 渡辺真郁
他の研究機関および 各施設の研究責任者	<p>研究代表者 上野 誠 神奈川県立がんセンター 消化器内科 肝胆膵 研究事務局 浅間宏之 福島県立医科大学 消化器内科学講座</p> <p>参加施設 旭川医科大学 北野陽平 大阪国際がんセンター 山井琢陽 香川大学医学部附属病院 奥山浩之 神奈川県立がんセンター 小林智 金沢大学附属病院 寺島健志 がん研有明病院 古川貴光 杏林大学医学部 岡野尚弘 慶応義塾大学 浜本康夫 国立がんセンター中央病院 大場彬博 国立がんセンター東病院 渡邊一雄 埼玉県立がんセンター 鈴木裕子 札幌医科大学 本谷雅代 聖マリアンナ医科大学 梅本久美子 新潟県立がんセンター新潟病院 塩路和彦 福島県立医科大学 浅間宏之 北海道大学病院 川本泰之 宮崎大学 細川歩 横浜市立大学附属市民総合医療センター 小宮山哲史 浜松医科大学 川田一仁 横浜市立大学附属病院 小林規俊</p>
本研究の概要・背景・ 目的	<p>【研究の意義・目的】 膠原病を併存する切除不能膵癌に対する化学療法の治療成績を明らかにします。膠原病を併存する患者様に対する化学療法についてこれまでにまとまったデータはないため、化学療法の有効性や安全性を確認することは、今後同様の患者様を治療する上で重要な情報となります。</p> <p>【研究の方法】 本研究の参加施設ごとに対象となる方の診療録を調査し、得られた結果を福島県立医科大学消化器内科学講座で集計します。集計する項目は、年齢、性別、血液検査所見、膠原病および膵癌に対する治療方法、化学療法中の有害事象の有無とその程度、化学療法の治療効果などです。</p>
調査データ 該当期間	2015年1月1日から2019年12月31日の間のデータを収集いたします。
対象となる患者さま	膠原病と診断が確定しているか膠原病に対する治療を受けている患者様で、切除不能膵癌に対し初回化学療法または化学放射線療法を開始した患者様を対象とします。

<p>研究の方法 (使用する試料等)</p>	<p>電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用し、2015年1月1日から2019年12月31日までの情報を収集します。</p>
<p>試料/情報の 他の研究機関への提 供および提供方法</p>	<p>多施設共同研究であり、上記の他の研究機関・研究責任者へ情報を提供いたします。情報はパスワードのかかる電子メールを用いて匿名化された状態で提供されます。</p>
<p>個人情報の取り扱い</p>	<p>利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>研究の資金源: 本研究の遂行のための費用は北里大学医学部消化器内科学研究費が用いられます。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。また、利益相反については北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 所属・職位: 消化器内科 助教 担 当 者: 渡辺真郁(ワタナベマサフミ) 電 話: 042-778-8111</p>
<p>備 考</p>	